

## Ⅱ. 試験・講習会・研修会等のご案内

# 平成29年度 自動車検査員研修

平成29年度自動車検査員研修が下記のとおり開催されますので、お知らせいたします。

記

### 1. 研修日時及び場所

日 時	地区(振興会ブロック)	場 所(会 場)
9月20日(水) 14:00~17:00	城北、城南、三津、上浮穴	愛媛県生涯学習センター(定員120名)
9月21日(木) 13:30~16:30	宇和島東部、中部、鬼北、津島	津島やすらぎの里
9月22日(金) 13:30~16:30	西条、西条西	西条市丹原文化会館
9月26日(火) 14:00~17:00	城西	愛媛県生涯学習センター(定員120名)
9月27日(水) 13:30~16:30	川之江、伊予三島、土居	紙産業技術センター
10月2日(月) 13:30~16:30	新居浜ディーラー、西	東予自動車会館
10月3日(火) 13:30~16:30	桜井、今治東、大三島、伯方、大島	今治市越智郡自動車整備事業協同組合
10月4日(水) 13:30~16:30	今治西、南、朝倉、今治北、中央、大西菊間	今治市越智郡自動車整備事業協同組合
10月5日(木) 13:30~16:30	内山、大洲西、八幡浜、半島、三瓶、野村	西予支部研修センター
10月6日(金) 13:30~16:30	新居浜南、東	東予自動車会館
10月11日(水) 14:00~17:00	11号線	愛媛県生涯学習センター(定員120名)
10月12日(木) 13:30~16:30	宇和島南部、吉田、南宇和	津島やすらぎの里
10月13日(金) 14:00~17:00	33号線北、33号線中央	愛媛県生涯学習センター(定員120名)
10月16日(月) 13:30~16:30	長浜、大洲東、中央、宇和	西予支部研修センター
10月17日(火) 14:00~17:00	33号線南、北条、伊予市・郡	愛媛県生涯学習センター(定員120名)
10月18日(水) 14:00~17:00	56号線	愛媛県生涯学習センター(定員120名)
10月26日(木) 14:00~17:00		愛媛県生涯学習センター(定員120名)

- 中予会場は、支局庁舎建替え工事の影響で、会場を『愛媛県生涯学習センター』としました。会場の定員が120名となっておりますので、対象地区を分けて研修を実施いたします。ご迷惑をおかけしますが、ご理解、ご協力をお願いいたします。
- 中予以外の会場に於いても、駐車場の都合上、対象地区を分けて研修を実施いたします。ご協力のほどよろしくをお願いいたします。
- 同一事業場に複数の検査員を選任している場合は、この限りではありません。

2. 研修内容 指定自動車整備事業関係事務処理要領第11条第1項に定める事項及び自動車検査員として必要な事項

3. 講師 愛媛運輸支局 陸運技術専門官

4. 研修資料、資料代及び研修会開催費 ※資料についての詳細は、次ページ参照

- (1) 自動車検査員必携〔(四整連発行)現在の追録は第16号〕を必ずご持参ください。
- (2) 平成29年度自動車検査員研修資料：定価 1,500円(税込)
- (3) 研修会開催費：1名 700円(税込)

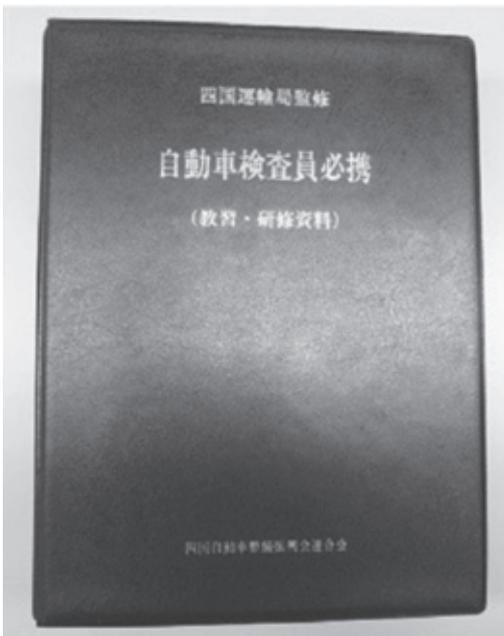
## 5. その他

- (1) 自動車検査員と整備主任者を<兼務>している方が本研修を受講した場合は、今年度の整備主任者法令研修に出席したとみなされます。
- (2) 筆記用具及び指定番号のメモをご持参ください。
- (3) 正当な理由により出席できない場合は、事前に愛媛運輸支局 検査・整備・保安部門（TEL：089-956-1561）までご連絡ください。
- (4) 各会場共に駐車できる台数が限られています。公共交通機関の利用や、お車の乗り合わせをお願いします。お車でお越しの場合は、各会場のルールを守って駐車してください。

# 自動車検査員研修で使用する資料について

使用する資料は、2種類あります。

## 1. 自動車検査員必携（教習・研修資料）〔(四整連発行) 現在の追録は第16号〕



『自動車検査員必携（教習・研修資料）四整連』です。  
追録16号まで差し替え済みである事をご確認の上、ご持参ください。

## 2. 平成29年度自動車検査員研修資料 定価 1,500円（税込）

※ 四国運輸局ホームページに掲載されているものを印刷し、ご持参いただいた場合は、研修資料代は不要です。印刷までの手順は次のとおりです。

四国運輸局ホームページ → 組織別情報（自動車技術安全部）

→ 整備主任者・自動車検査員研修資料 → **自動車検査員研修資料（平成29年度版）**

# スキャンツール活用事業場基本研修のご案内

平成29年度「スキャンツール活用事業場」認定制度※の基本研修を下記日程で、開催いたします。

この制度は、スキャンツールを活用して整備作業、診断作業の効率化を図るとともに、自動車の電子制御装置の機能診断が実施できる整備事業場を認定することにより、ユーザーの信頼を獲得することを目的とした制度となっております。

この制度を生かして、お客様に対して自社の整備技術のアピールを行い、お客様に見える資料を提示する事により、自社の収益確保並びにお客様の信頼アップにつなげていただきたいと思います。

是非、沢山の方のお申込みをお待ちしております。

## 1. 開催支部、開催日、場所

開催支部名	開催日時	場所
東予支部	8月31日(木) 午前10時～午後5時	東予地区自動車整備協同組合
南予支部	9月1日(金) 午前10時～午後5時	南予支部研修センター
西予支部	9月4日(月) 午前10時～午後5時	西予支部研修センター
今治支部	9月5日(火) 午前10時～午後5時	今治市越智郡自動車整備事業協同組合
中予支部	9月9日(土) 午前10時～午後5時	愛媛県自動車整備技能センター

## 2. 研修対象者 ※ 三級自動車整備士以上で、主にスキャンツールの未経験者

※(この研修は日整連に認定された機関で受講された方は免除にできる場合があります。また、免除される場合を除き、本研修を修了しなければ応用研修を受講することができません。詳しくは振興会/教育課までお問い合わせください。)

## 3. 研修内容

スキャンツールの一般的な知識・技能の習得

## 4. 募集定員

各会場20名(各支部5名以下の場合、隣の支部と合同開催します。)

## 5. 受講料及び資料代

無料

## 6. 講師

振興会職員

7. 受講申込方法及び締切日 **8月25日**までにこの「スキャンツール活用基本研修受講申込書」をプリントアウト(コピー)していただき**自動車整備士合格証書の写し**を添付のうえ申込をお願いします。(FAX可)

スキャンツール活用基本研修 受講 申込 書		FAX089-956-2188	
認証番号	70-	事業場名	
受講支部名		整備士資格	
生年月日		ふりがな	
		受講者氏名	

・受講申込書記載内容に基づき、修了証を作成しますので、正確に記入してください。

\*この申込書に関わる個人情報等につきましては、本業務以外には使用いたしません。

# スキャンツール活用事業場**応用**研修のご案内

平成29年度「スキャンツール活用事業場」認定制度※の応用研修を下記日程で、開催いたします。

この制度は、スキャンツールを活用して整備作業、診断作業の効率化を図るとともに、自動車の電子制御装置の機能診断が実施できる整備事業場を認定することにより、ユーザーの信頼を獲得することを目的とした制度となっております。

この制度を生かして、お客様に対して自社の整備技術のアピールを行い、お客様に見える資料を提示する事により、自社の収益確保並びにお客様の信頼アップにつなげていただきたいと思います。

是非、沢山の方のお申込みをお待ちしております。

## 1. 開催支部、開催日、場所

開催支部名	開催日時	場所
東予支部	9月15日（金）午前10時～午後5時	東予地区自動車整備協同組合
中予支部	9月16日（土）午前10時～午後5時	愛媛県自動車整備技能センター
南予支部	9月20日（水）午前10時～午後5時	南予支部研修センター
西予支部	9月19日（火）午前10時～午後5時	西予支部研修センター
今治支部	9月21日（木）午前10時～午後5時	今治市越智郡自動車整備事業協同組合

## 2. 研修対象者

基本研修修了者又は、日整連に認定された機関で基本研修と同等以上の研修を受講された方

※詳しくは振興会／教育課までお問い合わせください。

## 3. 研修内容

高度な診断・整備技術の習得

## 4. 募集定員

各会場20名（各会場5名以下の場合は中止とさせていただきます。）

## 5. 受講料及び資料代

¥3,000-

## 6. 講師

(株)デンソーセールス四国支社

(株)デンソーセールス四国支社愛媛支店

愛媛県自動車整備振興会

## 7. 受講申込方法及び締切日

**9月1日**までにこの「スキャンツール活用応用研修受講申込書」をプリントアウト（コピー）していただき **基本研修修了証** を添付のうえ申込をお願いします。（FAX可）

スキャンツール活用応用研修 受講 申込 書		FAX089-956-2188	
認証番号	70-	事業場名	
受講支部名		整備士資格	
生年月日		ふりがな	
		受講者氏名	

・受講申込書記載内容に基づき、修了証を作成しますので、正確に記入してください。

※この申込書に関わる個人情報等につきましては、本業務以外には使用いたしません。

# エア・ブレーキ・システムの正しいメンテナンスについての 講習会開催のご案内

国土交通省は、近年の貨物、乗合自動車等の車両事故・火災事故をうけて、事故原因の分析結果を公表し、ユーザーの適切な使用と保守管理を求めています。

こうした状況のなか、本会としては正しい知識と事故防止を再確認していただくため「エア・ブレーキ・システムの正しいメンテナンス」についての講習会を下記の通り開催いたします。是非ご参加ください。

記

1. 日 時 及 び 会 場

日 付	時 間	対象支部	会 場
9月19日（火）	14：00～16：30	中予	振興会技能教育センター
9月20日（水）	14：00～16：30	西予・南予	西予支部研修センター
9月21日（木）	14：00～16：30	東予・今治	東予自動車会館

2. テ ー マ
- ①エア・ブレーキ・システムの概要説明
  - ②ナブテスコ製 スプリングチャンバ機能・構造説明
  - ③ナブテスコ製 エアドライヤ機能・構造説明

3. 講 師 ナブテスコサービス株式会社

4. 申 込 み 申し込み方法は、このページをコピーし必要事項を記入の上、**平成29年8月25日（金）まで**に振興会教育課へFAXをお願いします。

**FAX番号 089-956-2188**

5. 受講料・資料代 無 料

6. 定 員 各会場30名（定員になり次第締め切ります。）

※尚、各会場人数が少ない場合は、9月19日（火）中予（松山）地区での合同開催となる場合がありますのでご了承ください。

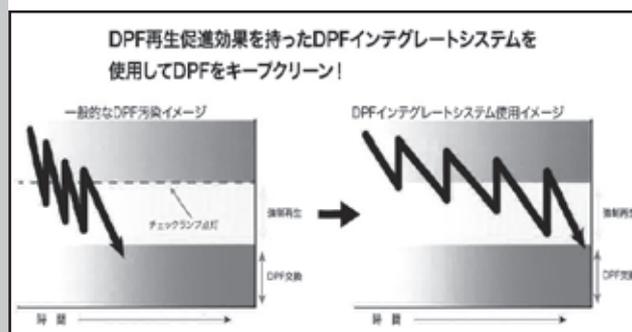
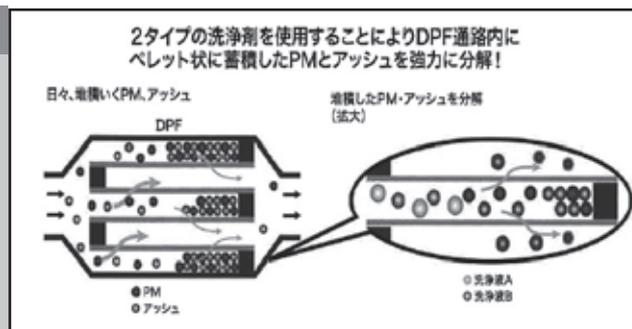


**振興会教育課行き FAX089-956-2188**

エア・ブレーキ・システムの正しいメンテナンスについての 講習会申込書			
希望会場	9 / 19 中予会場	9 / 20 西予会場	9 / 21 東予会場
	希望会場に○をつけてください。		
事業場名			
受講者氏名			

# DPFインテグレート 商品説明会

残暑の候、ますますご繁栄の事とお喜び申し上げます。  
さて、全国で先駆けて扱っているDPFインテグレートが  
2017年7月7日付けの日刊自動車新聞に、掲載され  
ました。当初は分解せずにDPF機能を維持というのが  
売りでしたが、機器等の初期投資も必要なく、確実に  
清掃できる分解洗浄が他県でも認知されつつあります。  
そこで愛媛整商では、改めて説明会を開催いたします。  
なぜ、DPFはDH-2規格のオイルを入れても詰まるの  
か？等基礎的な事から説明いたします。  
DPFでお困りの方、興味のある方は奮ってご参加下さ  
いますよう、お願い申し上げます。  
たくさんのお申し込みをお待ちしております。



記

◆ 開催日：平成29年9月7日(木)

◆ 時間：17:00～

※DPF装置を単体で持参いただければ、座学終了後デモを兼ねて洗浄作業が体験できます(事前申込必要)

単品の複数個及び車輛を持ち込んでの作業は、時間の都合上実施できませんのでご了承ください

◆ 会場：愛媛県自動車整備技能センター(松山市森松町1145番地)

※車は技能センターに停めてください

◆ 参加費：無料

◆ 申込方法：下記申込書に必要事項を記入の上、9月1日(金)までに商工組合まで申してください。

参加申込書		申込日	年	月	日
認証番号	70-	受講者			
事業場名					
TEL		FAX			

お問合せ・申込先 愛媛県自動車整備商工組合 TEL:089-956-7677 FAX:089-914-8412

# DPF再生に商機

修理、部品交換  
より低コスト  
関連商品需要拡大



DPFクリーニング関連商品が普及することで、DPFの目詰まりなどの悩みから解放されるかもしれない。

DPF（ディーゼル微粒子捕集フィルター）クリーニング（再生）関連商品の需要が高まりを見せている。2003年に八都府市で導入された排気ガス規制から15年を迎えようとする中、目詰まりや故障、燃費悪化などDPFに絡む問題が発生していることが背景にある。DPFの再生は高額な修理費用や部品交換と比べると費用対効果が高い。機械工具商社や部品卸、整備事業者などが商機と捉え、販売拡大に乗り出している。

各社とも目詰まりの原因となるPM（粒子状物質）やアッシュ（オイルの不灰成分）を洗浄剤を使って取り除くのが特徴。アルティアの「DPFクイックリフレッシュ」、自動車用品総合卸売商社の「アースインターナショナル」が販売する「DPFインテグレート」などはこの一例だ。潤滑油などを販売する太平潤販の「スーパーディーゼルクリーナー」は、燃料とともに入れる添加剤。燃焼生成物を除去し、燃料噴射インジェ

クターノスルも清掃する。

一方、大手整備事業者のエフテックが開発した排出ガス環境基準維持システム「DPF Rアクティブメンテナンス」は、触媒洗浄装置「DPF Rアクティブマシント」と、特殊溶剤「DPF Rアクティブクリーン」を使ってDPFを再生するのが特徴だ。再生後は定期的なモニタリングを実施する体制も整えている。DPFを巡ってはリビルド

部品の需要も伸びている。高コストになりがちな触媒交換ではなく、再生作業、リサイクル部品も活用して整備費用を削減する動きは今後も活発になりそうだ。